

中国・中央アジアサミット西安宣言(全文)

2023年5月18日から19日にかけて、中華人民共和国の習近平主席、カザフスタン共和国のトカエフ大統領、キルギス共和国のジャパロフ大統領、タジキスタン共和国のラフモン大統領、トルクメニスタンのベルディムハメドフ大統領、ウズベキスタン共和国のミルジヨエフ大統領が西安で中国・中央アジアサミットを共同開催する。

各方面は熱烈、友好、相互理解の雰囲気の中で中国と中央アジア五カ国の友好交流の歴史を全面的に振り返り、各分野の互惠協力の経験を総括し、未来の協力の方向を展望し、次のように声明した：

一、各方面は、中国が中央アジア5カ国と生産的な全方位協力を維持することは、6カ国と6カ国人民の根本的利益に合致するとの認識で一致した。100年に一度もない大きな変局に直面し、地域各国人民の未来に目を向け、6カ国は手を携えてより緊密な中国-中央アジア運命共同体を構築することを決意した。

二、各方面は、今回のサミット開催を契機に、中国-中央アジア首脳会談メカニズムが正式に成立したと宣言した。サミットは2年に1度開催され、中国が一方、中央アジア諸国が国名の頭文字順にもう一方となり、双方が持ち回りで開催される。各方面は元首外交の戦略的先導的役割を十分に発揮し、中国と中央アジア諸国との関係発展に対するトップダウン設計と統一的計画を強化したい。

各方面は中国-中央アジア間のメカニズム構築の推進を加速し、重点・優先協力分野で閣僚級会合メカニズムを早急に設立し、自国の外交部門の役割を十分に発揮させ、常設事務局の実現可能性を研究・設立し、中国-中央アジア間の協力と関連メカニズムの構築を全方位的に推進する。

三、各方面は、互いの核心的利益に関わる問題について相互に理解し、支持することを重ねて表明した。中国は中央アジア諸国が選択した発展の道を断固支持し、各国が国の独立、主権と領土保全を守り、各国が取っている独立自主の内外政策を支持する。

中国は中央アジア諸国間の協力強化を支持し、中央アジア諸国元首協議・会合メカニズムを高く評価し、同メカニズムは地域の安全、安定、持続可能な発展を守る重要な要素であり、中央アジア諸国が地域および世界の平和的發展を守るために重大な貢献をしていることを高く評価する。

中央アジア諸国は中国共産党の貴重な国政運営経験を高く評価し、中国式現代化の道が世界の発展にとって重要な意義を肯定している。中央アジア諸国は「一つの中国」の原則を順守することを再確認した。

四、各方面は、国の安全、政治の安定と憲法制度を守る意義は重大であり、合法的な政権の破壊と「色の革命」の策動に断固反対し、いかなる形式といかなる口実をもって他国の内政に干渉することに反対することで一致した。

各方面は、民主主義は全人類の共通の追求であり、価値であると強調した。発展の道と統治モデルを自主的に選択することは一国の主権であり、干渉を許さない。

各国は、立法府の交流は平和、安全、安定のための世界的な協力を促進する上で重要な役割を果たしていると考えている。

五、各国は「一带一路」共同建設が国際協力をリードする上での重要な意義を高く評価し、「一带一路」共同建設が提起された 10 周年を新たな起点として、「一带一路」共同建設とカザフスタンの「明るい道」新経済政策、キルギスの「2026 年までの国家発展綱要」、タジキスタンの「2030 年までの国家発展戦略」、トルクメニスタンの「シルクロード復興」戦略、「新ウズベキスタン」2022-2026 年までの発展戦略など中央アジア 5 カ国のイニシアチブと発展戦略の連結を強化し、各分野の実務協力を深化させ、深い相互補完、高度なウィンウィンの協力の新たな枠組みを形成する。

六、各方面は中国と中央アジア諸国の経済貿易協力の潜在力が大きいと考えており、中国-中央アジア経済貿易閣僚会議のメカニズムの役割を十分に発揮し、貿易規模を全面的に引き上げたい。中国-中央アジア電子商取引協力対話メカニズムの潜在力を掘り起こし、デジタル貿易、グリーン経済などの新興分野の協力を開拓する。

各国は経済貿易協力の質と水準を高め、貿易の発展を持続的に推進し、貿易構造の多元化を促進し、貿易手続きを簡素化することを望んでいる。

各国は、貿易の円滑化を保障し、各国の製品供給量を拡大し、産業協力の共同空間を構築するなど、中国-中央アジア新経済対話戦略を共同で制定する重要性に留意した。

各方面はインフラとプロジェクト建設の協力発展を推進し、デジタルとグリーンインフラの連結を加速し、インフラとプロジェクト建設の協力の持続可能な発展を共同で推進していきたい。各方面はグリーン投資重点プロジェクトのデータベース構築の可能性を検討したいと考えている。

各方面は中国-中央アジア実業家委員会の設立を発表し、貿易促進機構、商協会及び関連組織が貿易投資促進の面で緊密に協力し、中国と中央アジア諸国の経済貿易協力の発展を促進するためにより大きな役割を發揮することを支持した。

各国は定期的に中国-中央アジア産業・投資協力フォーラムを開催し、中国と中央アジア諸国の投資協定をグレードアップし、産業協力の拡大を奨励し、地域の産業発展レベルを引き上げ、地域の産業チェーン、サプライチェーンの安定と効率を維持し、共通バリューチェーンを創造し、自国の外商投資政策の安定性、公平性、透明性、持続可能性の向上を奨励し、市場化された、より魅力的な投資とビジネス環境を持続的に構築していきたい。

七、各方面は段階的かつ秩序ある航空便の増便を取り決め、中国-中央アジア協力ビジネス旅行カードなどの人的往来の利便化措置の実行可能性を検討する。既存の港湾施設の現代化・改造の推進を加速し、港湾の増築を検討し、国境港湾の農産物副産物の迅速な通関「グリーンルート」の全面カバーを実現し、国際貿易の「単一窓口」の相互接続・港湾ビジネス環境の最適化・クロスボーダー通関利便化の促進などの協力・交流を展開し、地域物流ネットワークを積極的に発展させる。

各方面は、ユーラシア大陸の交通中枢としての中央アジアの重要な地位を固め、中国-中央アジア交通回廊の建設推進を加速し、中国-中央アジア-南アジア、中国-中央アジア-中東、中国-中央アジア-欧州の複合一貫輸送を発展させ、中-哈-土-伊(朗)の通過ルートを含め、アクセット港、クレック港、トルクマンバシュ港などの海港を経由するカスピ海を跨ぐ輸送ルートを発展させ、鉄爾メズ市の通過輸送の潜在力を發揮すべきだと強調した。

各方面は既存の中国と中央アジアを結ぶ鉄道と道路の新設とアップグレード・改造を含め、交通インフラを共同で整備していきたいと考えている。

各方面は中吉烏鉄道の研究可能な作業の完成の重要性を指摘し、同鉄道の建設加速を推進するとした。各方面は同時に、中哈塔城-アヤグズ鉄道の建設および中吉烏道路のスムーズな運行を保障し、中塔烏道路と「中国西部-欧州西部」道路の常態化運営を実現することには重要な意義があると指摘した。

各方面は、中央アジア諸国から東南アジアとアジアのその他の国を往復する最適な通過輸送プランの研究・制定には重要な意義があると指摘した。

各国は効果的な措置を講じて国境通関地を含む貨物量を引き上げ、中国と中央アジアの全方位的、複合型、立体化された、グリーン・低炭素、持続可能な交通インフラシステムを構築する。

八、各方面は中国と中央アジア諸国の農業協力の潜在力を掘り下げ、農畜産物の貿易を促進することを望んでいる。中国側は輸入する中央アジアの農産物の種類を増やしたいと考えている。

各方面はスマート農業を積極的に発展させ、節水、グリーン、その他の効率的な技術の応用と先進的な経験の交流を強化していきたい。

各方面は砂漠化した土地とアルカリ土壌の整備・開発、節水・灌漑、病虫害防止、牧畜・獣医などの分野で技術と人材の交流・協力を推進し、農業システムの持続可能な発展の強靱性を強化したいと考えている。

各国は、2023年にウズベキスタンで国際食糧安全保障会議を開催するというイニシアチブを歓迎し、気候変動を背景に2023年3月9日から10日までアシガバードで開催された国際食糧安全保障協力会議の成果に留意した。

各国は、気候変動下での食糧安全保障のために共に努力することを再確認し、生物多様性の保護、水資源と土地資源の合理的利用など、より生態的な方法で農業を展開することの重要性を指摘した。

各国は貧困削減、雇用向上、所得増加、労働創出などの面での政策を共同で改善することの重要性を指摘し、これらの分野での協力を強化し、効果的な社会支援政策を打ち出し、専門家と業務交流を展開していきたいと述べた。

九、各方面は中国-中央アジアエネルギー発展パートナーシップの構築を支持し、エネルギー全産業チェーンの協力を拡大し、石油、天然ガス、石炭などの伝統的なエネルギー分野の協力をさらに開拓し、水力、太陽エネルギー、風力エネルギーなどの再生可能エネルギー分野の協力を強化し、原子力エネルギーの平和利用の協力を深化し、グリーン技術、クリーンエネルギーなどのプロジェクトを実施し、革新、協調、グリーン、開放、共有の発展理念を実践する。

各方面は経済貿易投資協力の発展に対する安定したエネルギー供給の重要性を指摘し、中国-中央アジア天然ガスパイプラインDラインの建設加速を支持した。

各国は、エネルギー協力が地域の持続可能な発展の重要な構成要素であることを指摘した。

各国は、低炭素エネルギーの開発に向けた国連戦略の策定、及び国連主導による水素エネルギーの優先開発に向けた国際協力ロードマップの策定に関するイニシアティブに留意した。

十、各方面は引き続き教育、科学、文化、観光、考古学、アーカイブ、スポーツ、メディア、シンクタンクなどの人文協力を強化し、地方の省・州(市)交流を推進し、より多くの地方交流を促進し、青年交流の形式を豊かにし、合同考古学、文化遺産の保護・修復、博物館交流、流失文化財の回収・返還などの協力を展開していきたい。

中国側は中央アジア 5 カ国が「文化シルクロード」計画の実施に参加し、民心の通い合いを促進するよう要請した。

各方面は観光協力の一層の強化と中国-中央アジア間の観光ルートの共同制定の重要性を指摘した。

各方面は衛生・医療協力をさらに深化させ、中医薬センターの建設を推進し、薬草栽培及び加工協力を展開し、「健康シルクロード」を構築すべきだと考えている。

各方面は、バイオセーフティ、危険感染症予防などの分野で協力を拡大する重要性を指摘し、国連主導で国際バイオセーフティの多国間専門機関を設立するイニシアティブを支持した。

各方面は人文協力の強化、民心の通い合いの促進が重要な意義を持つと強調し、中国と中央アジア諸国人民文化芸術年および中国-中央アジア青年芸術祭のスタートを歓迎した。

各方面は大学と大学生の交流の推進を支持し、青年文化祭、フォーラム、スポーツイベントの開催を支持している。

各関係者は文化センターの相互設置を積極的に推進する。中国側は引き続き中央アジア諸国に政府奨学金の枠を提供し、関連分野の専門人材を中国に派遣して訓練に参加し、研修を受け、交流することを望んでいる。各方面は「魯班工房」職業教育の発展を促進したいと考えている。

各方面は人工知能(AI)、スマートシティ、ビッグデータ、クラウドコンピューティングなどのハイテク分野での協力の開拓を奨励する。

十一、各国は『国連気候変動枠組条約』とその『パリ協定』を国際社会が協力して気候変動に対応するための主要ルートとしての地位と基本的な法律に従うことを重ねて表明し、各国が『条約』とその『パリ協定』の目標、原則、制度的枠組み、特に共通だが差異のある責任の原則を厳守し、『パリ協定』の全面的かつ効果的な実施を推進し、公平・合理的、協力・ウィンウィンのグローバル気候ガバナンスシステムを共同で構築すべきだと強調した。

各国は気候変動の適応と持続可能な発展の分野でより緊密な協力を展開することを支持し、グリーン措置を共同で実施することが気候変動の影響を緩和する効果的な道であることを強調した。

各方面は緊急管理部門の協力を強化し、防災・減災、安全生産、緊急救援および地震科学技術などの分野の交流・協力を深めたい。

中国側は2022年7月21日にキルギスのジョポンアタで開催される中央アジア国家元首協議会合で採択された中央アジア『グリーン・アジェンダ』地域案を歓迎し、各方面はグリーン技術分野の地域計画とプロジェクトの実施を支持する。

各方面は、2021年11月のユネスコ第41回総会で採択されたキルギスが提出した「山地氷河観測研究の強化」決議、2022年を「国際山地持続可能な開発年」と宣言した第76回国連総会の決議および第77回国連総会の「山地持続可能な開発」決議が2023年から2027年まで「山地開発5カ年綱要」を実施すると宣言したことには重要な意義があると指摘し、2022年9月19日にニューヨークで開催された山地持続可能な開発ハイレベル会議が山地議題の国際協力と実行を強化する上で重要な役割を果たしていることを高く評価した。

各方面は、タジキスタンが提出した2025年を国際氷河保護年とする宣言に関する国連総会決議が重要な意義を持つと指摘し、2023年3月22日から24日にかけてニューヨークでタジキスタンとオランダが共同主催する国連水事会議を高く評価した。

各国は、アシュハバードに国連主導の中央アジア気候技術地域センターを設立し、気候変動の影響に適応し緩和するための技術移転プラットフォームとして活用することに関するイニシアティブを歓迎した。

各国は、アラル海地域を生態革新・科学技術地域として宣言することに関するウズベキスタンが提唱した特別決議の重要性に留意した。

各国は、アルマトイにおける国連持続可能な開発目標の中央アジア及びアフガニスタン地域センターの設立に関するイニシアティブに留意した。

十二、各方面は、安定し、発展し、繁栄する中央アジアは6カ国と世界人民の共通の利益に合致すると考えている。

各方面はあらゆる形態のテロリズム、分裂主義、過激主義を強く非難し、力を合わせて「三つの勢力」、麻薬密輸、国境を越えた組織犯罪、サイバー犯罪などの活動に打撃を与え、重点プロジェクト、大型イベントの安全保障経験の交流を強化し、戦略的協力プロジェクトの安全かつ安定した運営を保障し、安全保障の脅威に共同で対応していきたい。

各当事者は、2022年10月18日から19日にかけてタジキスタンのドゥシャンベで「テロと戦い、テロリストの逃げ道を防止するための国際的及び地域的な安全保障と国境管理の協力」ハイレベル会合が開催されたことに留意した。

各国は包摂的な対話が国家関係の発展に果たす重要な役割を重ねて表明し、2023年を「国際対話平和保障年」とするトルクメニスタンの提案は国際社会の平和維持と相互信頼増進を推進する重要な手段だと指摘した。

各国は、平和と安定を守り、幅広い国際協力を展開し、人類の持続可能な発展を促進する「サマルカンド団結イニシアチブ-共同の安全と繁栄のために」を歓迎した。

各国は引き続き国際社会と共に、アフガニスタン人民が平和と安定を維持し、社会インフラを再建し、地域と世界の経済システムに溶け込むのを支援していきたい。

各当事者は、アフガニスタンに各民族や政党が広く参加する包括的な政府の樹立を推進することの重要性を強調した。

各国は、国連の支援を受けた国際交渉チームの設立に関するイニシアチブに留意した。

各国はアフガニスタンをテロ、戦争、麻薬の脅威から平和で、安定し、繁栄した国にすることを支持している。

各国は、麻薬密輸との戦いに力を合わせ、国連麻薬犯罪問題事務所の参加の下で共同麻薬撲滅行動計画を策定する可能性を検討すべきだと指摘した。

十三、各方面は、安全と発展は現在国際社会が直面している際立った問題であると考えている。中央アジア諸国は中国が提出した世界発展イニシアチブ、世界安全保障イニシアチブ、世界文明イニシアチブを高く評価し、積極的に実行したいと考えており、これらのイニシアチブは国連の持続可能な開発目標の実現、世界の平和と安全の維持、人類文明の進歩の促進にとって重要な意義があると考えている。

十四、各方面は「世界データ安全イニシアチブ」の枠組み内で平和、開放、安全、協力、秩序あるサイバー空間を構築することを支持し、「『中国-中央アジア五カ国』データ安全協力イニシアチブ」を共同で実行に移し、国連主導の下で犯罪目的の情報・通信技術使用の取り締まりに関する全面的な国際条約の交渉・制定を共同で推進し、力を合わせて世界の情報安全が直面する脅威と挑戦に対応する。

十五、各国は国際平和、安全と持続可能な発展を守る中での国連の核心的重要な役割を断固として守り、平和、発展、公平、正義、民主、自由という全人類共通の価値を発揚し、人権問題などの政治化に反対する。

各国は『国連憲章』の趣旨と原則を厳守することを重ねて表明し、各国の領土保全と主権を損なうことは許されないと強調した。各国は多国間主義および公認された国際法と国際関係の準則を断固として守り、国際の公平と正義を守り、国際秩序とグローバルガバナンス体系が公正で合理的な方向に発展するよう推進している。

各国は国連、上海協力機構、アジア相互協力・信頼措置会議などの多国間メカニズム内での対話と協力を強化し、地域と国際のホットな問題について速やかに意見を交換し、立場を調整していきたい。

各国は IAEA の原子力エネルギーの平和利用における重要な役割を評価し、同機構の加盟国は同機構のすべての意思決定プロセスに十分に参加する権利があること、同機構の『規約』に規定された主権平等プロセスを支持すること、中央アジア諸国が同機構の関連地域グループに参加することを支持することを指摘した。

各方面は中国がハイレベルで中国-中央アジアサミットを開催したことに感謝の意を表した。

各方面は第 2 回中国・中央アジアサミットを 2025 年にカザフスタンが主催することで合意した。

中華人民共和国主席 習近平

カザフスタン共和国 カシムジョマルト・ケメレビチ・トカエフ大統領

キルギス共和国大統領 サディル・ジャパロフ

タジキスタン共和国 エモマリ・ラフモン大統領

トルクメニスタン大統領 セルダル・ベルディムハメドフ

ウズベキスタン共和国 シャフカト・ミルジヨエフ大統領

2023年5月19日西安にて

訳 村田忠禧